

こども若者★いけんぷらす いけんひろば

～教育DXの未来を考える～

報告資料

令和6年8月8日（オンライン開催）

令和6年8月10日～8月12日（チャット開催）

2024年度こども若者★いけんぷらす

1. 開催概要 p.3

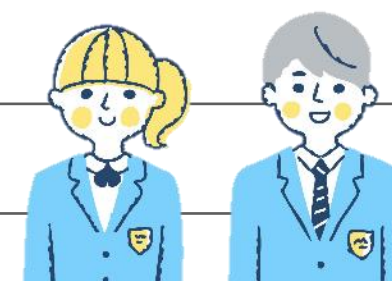
2. 参加者の意見 p.4

- ①学校で使用している端末について
- ②対面で取り組む活動について
- ③周囲からのサポートのありかたについて
- ④未来の教育について

3. 参加者アンケート p.23



1. 開催概要



テーマ	教育DXの未来を考える	
担当省庁	デジタル庁	
開催日時	【オンライン】 令和6年8月8日（木）17:00～19:00	【チャット】 令和6年8月10日（土）10:00～ 令和6年8月12日（月・祝）20:00
開催場所	【オンライン】 Webex	【チャット】 LINEオープンチャット
参加対象者	全年代のぷらすメンバー	中学生以上のぷらすメンバー
グループ数／参加人数	【オンライン】 1班：小学生2名・中学生1名 2班：中学生3名・高校生年代2名 3班：高校生年代2名・社会人年代2名	【チャット】 1班：中学生3名・高校生年代4名 2班：高校生年代3名・大学生年代4名 3班：社会人年代5名
テーマ説明	デジタル庁では、「誰もが、いつでもどこからでも、誰とでも、自分らしく学べる社会」を目指して、他の省庁とともに、教育のデジタル化や教育データの利活用を進めています！ これらを実現していくには、実際にデジタル端末を使って学んでいるみなさんから意見を聴くことが大切です。 デジタル端末を使った学びの良い点や課題、自分らしい学びの実現に向けたアイデア等を募集しました。	



2-①. 学校で使用している端末について

Q1 タブレット端末等を使用して学ぶことの楽しさやメリット、困ること、不安なことを教えてください。

楽しさ

楽しかったツールの使い方

- すごく楽しくて、そのアプリによって大嫌いな算数を好きになった。ノートの共有機能を使って、みんなでお絵描きして遊んだり、学級系のメンバーでコントと一緒に書いたりした。共同作業をできることが楽しかった。（小学生～中学生）
- **クラスでクイズができるゲーム**をタブレットを使ってやることがあったのですが、あれは楽しかったです。（高校生年代～大学生年代）
- 調べ学習の発表で**プレゼン資料を作成した時にみんな効果音をつけたがる**ので教室の色んなところから色んな音して笑いが起きた事。（社会人年代）
- **プレゼン資料を個人又は共同で作成する**のは楽しいです。（中学生～高校生年代）
- 計算機としての手作業では無理な解析をやっているときに楽しかったです（絵文字：音符）（社会人年代）

学びを通じた新しい発見や挑戦

- 楽しかったことは**知らないことを瞬時に知ることができて**、便利になったことはもちろん、**物事の視野が広がってワクワク**していました。（社会人年代）
- レポートを書いたり、研究を進めたりするのはもちろん、**授業で出てきた内容の応用的なことを試してるときも楽しかった**です！（社会人年代）

特別な学習を通じた楽しさ

- 最近の公教育では、プログラミングの授業もあると聞いたこともあるので、**プログラミングして小さなロボットが動いたり、自動処理できる範囲が広がったりする**のは楽しいだろうなあと思います。（社会人年代）
- 大学の健康・スポーツで、脈拍を測る機械を着けて走り、**脈拍の変化を元に適切なペースを決めて持久力を伸ばす授業がありました**。そこで、「運動ってただ辛いだけじゃないんだ、考えて伸ばしていけるんだ」「みんなから見て走るの遅いけど、心拍数が170を越えていて限界なのが客観的にわかるから急かされない、安心だ」と感じました。（社会人年代）

その他

- 授業でも日常生活でもパソコンを使う機会があまり無かったので、**パソコンの授業は非日常・特別感があり**楽しみにしていました！（社会人年代）
- 児童クラブで働いていた時に「すごいな」と思ったのが、**小学生がみんなタブレットを持っており、楽しそうに宿題を先生に送信**していた。自分の時はタブレットを使った勉強などはしていなかったため、時代の変化を感じるとともに、**こんなにも短い年数でタブレットの利用が普及していることに驚いた**。（高校生年代～社会人年代）



2-①. 学校で使用している端末について

Q1 タブレット端末等を使用して学ぶことの楽しさやメリット、困ること、不安なことを教えてください。

メリット

どこにいても使うことができる

- **自分のペースでどこでも取り組める**のが良いと個人的に思っています。（高校生年代～大学生年代）
- 知り合いの教員にタブレットを活用している人がいる。**各生徒の課題の提出状況や進行状況がチェックできる**ようになるため、そういうことが気になるタイプの先生やフォローしたい生徒がいる場合などは良いと思った。（高校生年代～社会人年代）
- **海外の方や初めての方と知り合う機会が増える**。授業でオンラインミーティングを利用し、海外の方と繋がりがやすくなったと聞いたことがあります。（社会人年代）

視覚・聴覚を使って学習できる

- タブレットを活用すると**映像や動画が撮影できて便利**。（中学生～高校生年代）
- **文を音読する機能を活用する**ことで勉強がしやすくなる。（中学生～高校生年代）



色々な情報が得られる

- 辞書を引かなくても**ネットでキーワード検索すれば情報が得られる**ので便利。（中学生～高校生年代）
- インターネットで調べることで、**自分の気になることを追求できる**環境が現代にはあると思っている。教科書という限られた範囲でなく、**膨大な情報量に小学生でもアクセスできる**のはすごいと思う。（中学生～高校生年代）
- 簡単に**情報や意見を共有できる**ところ。（高校生年代～大学生年代）
- パソコンなどの端末が存在しないと、**本来知るはずがなかった情報を手**できたりと、端末を扱うことで**未知との遭遇みたいな感覚**だったと思います。（社会人年代）

苦手なことがあっても使うことができる

- アプリによっては、解き方を**どんな線や文字で表現しても良い**。また、手書き機能では、画面に文字を書くと自動で読み取って文字にしてくれるので**キーボードで文字が打てない人も使える**。（小学生～中学生）
- **壁新聞などで発表していたものが、PowerPointで発表できた**のはメリットでした。**字の上手い下手、絵の得意苦手、が関係なくなったので良かったです**。（社会人年代）



2-①. 学校で使用している端末について

Q1 タブレット端末等を使用して学ぶことの楽しさやメリット、困ること、不安なことを教えてください。

メリット

学習の効率が上がる

- パソコン等を使うと**プレゼンテーションを簡単に作れる**のが良い。（中学生～高校生年代）
- メモを取るときや、**要旨を書くときに使っている**。文章を作るとき、紙に書くと書き直すときに時間がかかるが、**一気に消せるので楽だと思う**。（小学生～中学生）
- **自動保存とクラウドが大きなメリット**ですね。（社会人年代）

持ち運びが楽になる

- 小学生は持ち運ぶ教科書が沢山ありとても重いが、**パソコン一枚だけだったらとても軽い**。重さや移動の点で小学生は教科書の持ち運びが大変なので、**PC一枚で済むのは革命的だと思う**。（中学生～高校生年代）

ゲーム感覚で学習できる

- **お絵描きしたり、文字を打ったり、おはじきみたいな絵を使った算数の計算をしたりできる**。先生が送ってきたものを使った学習や、先生への提出もできる。（小学生～中学生）
- メリットとしては**学習をゲーム感覚ででき、授業が楽しくなる**ことです。（中学生～高校生年代）
- 私の学校も学習アプリを使うことがあるのですが、**他のクラスメートと競い合う形**なのでめっちゃ盛り上がれます！（高校生年代～大学生年代）
- 使っているデジタルドリルでは、国語、算数、英語、社会、理科の5教科を勉強できる。学習は**段階ごとに分かれていて、単元の最後にはまとめ問題がある**。学習すると**コインがもらえたり、キャラクターを育てたり、トロフィーがもらえたりする**。使いやすいと思う。（小学生～中学生）



2-①. 学校で使用している端末について

Q1 タブレット端末等を使用して学ぶことの楽しさやメリット、困ること、不安なことを教えてください。

困ること



見たいサイトがブロックされている

- 学校で配られているパソコンでは、**SNS系のサイトが見られない**。調べものをするときに、**参考になりそうな投稿があっても見られない**のが困る。（小学生～中学生）
- 学校の**セキュリティソフトの関係で、ブロックされるサイトがある**。通報サイトで通報すると、サイトがブロックされていく。みんなが通報するとブロックされるサイトが増えていき、最終的には使えなくなる。**すぐにブロックしなくてよいかもしれない**と思うことがある。（中学生～高校生年代）

ネットワーク回線などの課題



- 学校で使っている学習管理サイトが**すごく重くて困っている**。（中学生～高校生年代）
- タブレットやパソコンの性能や、**インターネット回線上的問題**（多数の端末が同時に接続するので業務用の回線を導入していても厳しいみたいです）**で問題が発生することが多い**。（中学生～高校生年代）
- **Wi-Fiは校舎の端のほうだと電波が悪く**、授業の時も教室を変えたりしている。（高校生年代～社会人年代）
- 問題点を言うならば**トラブルが割と発生すること**だと思います。実際僕も**学校用のクラウドのアカウントがなぜか突然凍結された**ことがありました、（中学生～高校生年代）

ゲームのやりすぎで学習に集中できない

- **授業中にゲームをやっている人が多くて**問題になっていた。（中学生～高校生年代）
- 自分の学校では**授業中にゲームをすることが問題視されている**。授業中にゲームをしていたことで、全体的に成績が20%下がったというデータもある。学校の端末に**娯楽用のゲームは本当に必要なのか**と疑問に思う。（中学生～高校生年代）
- 私が講師をしに行ったとき、ワークなどでパソコンやタブレットを一度触らせると、閉じさせるまで**ワークが終わってもゲームやショート動画を開いて過ごしている**子がいて困った。（社会人年代）
- 学校から帰ってきた後に**ゲームをやりすぎると勉強に差支えがでてきそう**。（中学生～高校生年代）

重くて持ち運びが大変



- 私はタブレット型パソコンを学校で使っている。**使いやすいのは良いが、重量があるため学校に持っていくのが大変**である。（高校生年代～社会人年代）
- 去年から学校が保証に加入するようになったため、**画面が割れても無料で直せるようになったが、それまでは自己負担だった**。また、タブレットは教科書よりは軽いがケースが重いこともあって「**持ち運ぶのが邪魔**」と言っている人がいる。（高校生年代～社会人年代）

2-①. 学校で使用している端末について

Q1 タブレット端末等を使用して学ぶことの楽しさやメリット、困ること、不安なことを教えてください。

困ること



端末の性能や先生、生徒の技術力の違い

- 自分が住んでいる県ではBYOD（私物として所有するPCやスマートフォンなどのデバイスを使うこと。）といって**端末を各自で用意しなければならないため家庭によって出せる金額が異なる**。そのせいでパソコンの性能に差が出ると学びの平等が担保できないのは不安に感じる。（中学生～高校生年代）
- タブレット教材は発表や下書き、自己学習などで使われていてとても便利ですが、**先生の技術力によっては授業で一切使われなかったり**ともう少し授業に取り入れて欲しいです。（中学生～高校生年代）
- クラス全員合わせて授業が進められていくので、**生徒の中で技術力の違いが出てしまい授業がゆっくりになったり止まったりしてしまい**タブレットが使える人からするとあまり楽しくなかったり、クラスの授業進度がバラバラになってしまうかもという不安があります。（中学生～高校生年代）



情報を管理するときの複雑さ

- クラウドへの保存、端末への保存、またどのアカウントへの保存かなど、わからないことが多く適当に保存していた結果、**特定のファイルを探す際苦戦すること多かった**です。（高校生年代～大学生年代）
- 未だに**紙を配布する先生もいるので、情報が混在して課題を提出し忘れる**ことがある。紙とタブレットのどちらを使うかは先生により異なるので、**情報の管理方法に差が生まれてしまう**。（中学生～高校生年代）

学校で充電が禁止されている

- 学校で充電するのは禁止**されており、「100%充電してきて間に合わせてください」と言われている。（高校生年代～社会人年代）
- 持ち運びの負担を考えると学校で充電したいが、**全員が学校で充電すると学校側が困るため禁止**されている。（高校生年代～社会人年代）

その他

- 講師として学校に行ったときに1つの教室で対面授業をして、そこ以外の7教室に講師の手元のパソコンからオンラインで映像配信する、ということがあった。**対面とオンラインでは視線が全く違う**ので、7教室の子たちを置いてけぼりにしないよう**両方へ向けた授業をするのが難しかった**。（社会人年代）
- タブレットの**学習データが先生と連動していない**と感じます。（これやって来て、と言われるけど、**それを元に先生の授業や評価が変わる訳では無い**）また、タブレットで利用できるアプリが決まっていて、**用意されているドリルアプリが自分には合わない**と感じます。（中学生～高校生年代）



2-①. 学校で使用している端末について

Q1 タブレット端末等を使用して学ぶことの楽しさやメリット、困ること、不安なことを教えてください。

不安なこと

情報が漏れていることやハッキング

- **自分の見ている情報がハッキング**されていたらどうしようとは思ったことはあります。（社会人年代）
- 常に**情報が漏れていないか**、気にしていました。実際にはないと思うのですが常にリスクと隣り合わせと考えると、安全というお守りがほしいです。（社会人年代）



その他

- **情報の格差の問題**があり、情報についていけない人も一定数いると思う。**情報についていけない人に合わせていくことや擦り合わせ**が重要だと思う。（中学生～高校生年代）
- **授業の内容と関係ないページや、ゲーム・動画などを開きつづけてしまう**のは不安要素ですね。（社会人年代）



2-②. 対面で取り組む活動について



Q2 学校や放課後、休日に、対面に取り組む活動のどのようなところを大事だと感じるか教えてください。

対面での活動のメリット

会話・コミュニケーション

- 対面だと相手が何を言いたいかわかるが、LINEの文面からでは相手がどういう気持ちで送っているか分からないので**対面だと自分の気持ちを一番出せる**。(中学生～高校生年代)
- 直接相手の顔が見られるので**コミュニケーション力、主体性が養える**のは大事だと思う。ネットだけだとその場での対応力が養えず社会に出たときに困る。(中学生～高校生年代)
- 相手の言葉を直接聞けるので**身振り手振りや表情からも読み取りながら話し合いがしたい**時に選びます。(中学生～高校生年代)
- オンラインの会話は何かの目的やテーマに対して話すことが多い。**対面では目的やテーマに囚われず何気ない会話ができる**。(中学生～高校生年代)
- 実際に行った方が、**友達ができたり、友達とおしゃべりしたり、楽しいことがあるから対面の方が良い**と思う。学校に行くからこそ、休み時間に友達と遊べたり、お弁当と一緒に食べられたりする。(小学生～中学生)
- 例えば、**休日の部活後に「一緒にごはん食べに行く？」という流れになるのは対面だけだと思う**。(小学生～中学生)
- 対面での活動では、**2つの候補に対し自分の好きな方を選び、そのことについて議題する**ことが素晴らしいと思う。(中学生～高校生年代)



- 対面では**時間の調整ができ、意見出しなどをする時・詳しい話し合いがたくさんしたい**時に選びます。(中学生～高校生年代)
- LINEなどのSNSでは、メンバーを絞って会話ができるため、**同じコミュニティの中で分裂して、一定の人しかコミュニケーションをとれない**。オンラインのデメリットであり、対面の良さでもあると思う。(中学生～高校生年代)

学習中のメリット

- 英語を学ぶときは**発音するときの口元の動きを見たい**。オンラインだと動画がかくかくして口元の動きが分かりづらい。(小学生～中学生)
- 対面の授業で使うホワイトボードや黒板は目からの距離も離れているため、タブレットを見ているよりも**目が疲れない**。また、対面のほうが**授業内容が頭に入りやすい**と思う。(高校生年代～社会人年代)
- オンライン授業の場合は挙手して順番に発言することとなるため、ややテンポが遅くてもどかしさを感じる。対面授業のときには**誰かが手を挙げて発言したら、そこから話が派生**していった。(高校生年代～社会人年代)

その他

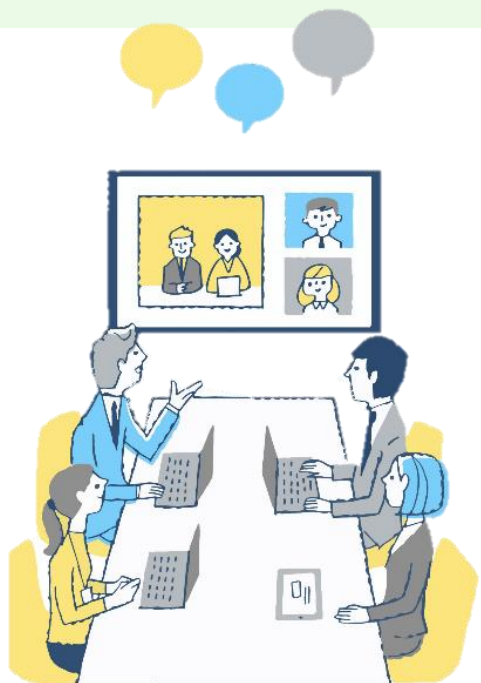
- 外で遊ばない人は、**学校に行かないと運動不足になって筋力が落ちてしまう**。でも、学校に行かなければ、**いじめが減って不登校やひきこもりは少なくなる**かもしれない。その**両立ができたらよい**と思う。(小学生～中学生)
- 情報の伝達が早いことが対面のメリット**としてあると思う。**デメリットは根も葉もないうわさが流れる**ことだと思う。(中学生～高校生年代)

2-②. 対面で取り組む活動について

Q2 学校や放課後、休日に、対面で取り組む活動のどのようなところを大事だと感じるか教えてください。

対面での活動を行う上で大事なこと

- **人と対面で話せる能力をつけることも大事**だと思う。今はLINEでの会話が
多いが、対面で話すことが話す能力をつけるために大事だと思う。（中学生～高
校生年代）
- 「相手の表情」「間（ま）」などから相手の気持ちを感じて発言できたり、顔が
みえないとキツイ言い方になってしまうことがあるけど**対面だと言葉選びに慎重
になれたりする**ので大事だと思います。（中学生～高校生年代）
- 対面での活動で重要なことは**周りとのコミュニケーションをしっかりとること**だ
と思います。個人ではなく、グループで何かをやる機会が多いので、周りを見なが
ら**協調性や責任感を持って行動することが大事**になってくると思います。（中
学生～高校生年代）
- 「**相手のことを尊重する**」ことだと思います。その人が勇気を出して言ってくれた
意見に対し否定することは相手に失礼であり否定された場合次に発言しづら
くなってしまうと思います。（中学生～高校生年代）
- 対面での活動で大切にしたいことは「**多様性を尊重する**」ことです。グループで
活動をするときに特定の人しか意見を出さなかったり、ある意見を強く否定した
りというような活動結果になってしまうと誰も楽しく思うことができず、**活動として
の成果が小さくなる**と思います。（中学生～高校生年代）



2-②. 対面で取り組む活動について

Q2 学校や放課後、休日に、対面で行う活動のどのようなところが大事だと感じるか教えてください。

対面で行うべき活動



学校の授業

- **美術や音楽、家庭科などは対面のほうが良い**と思っている。タブレットを通して見るよりも細かい部分を先生に指示してもらえたり、楽器の音をちゃんと聞いてもらえたりする。（高校生年代～社会人年代）
- 体育のオンラインの授業は筋トレなど家でできることだったが、**直接見てもらわないと指導を受けるのは厳しい**と思った。（高校生年代～社会人年代）
- **「出前授業」は対面とオンラインだと全く効果が違う**ので、なるべく対面でやってほしいです。（社会人年代）
- 今、**課題になっている性教育について**だと思います。とてもナイーブなことなので、オンラインだと伝わりづらい問題もあるのかなと。（社会人年代）

体験学習



- **体験教育だと思います**。知識があっても実際にやってみると違ったりすることが結構あるので、体験、経験は大切だと感じています。（社会人年代）
- **地震体験などは設備がないとできない**ので対面でやることは大事だと思う。（中学生～高校生年代）
- **職場体験です**。自分に仕事が合っているか考えたり、進路を考えたりするきっかけになるから。（社会人年代）
- **キャンプなど自然体験**は、普段の生活できないことであり、大切だと思います。（社会人年代）
- **宿泊を伴う活動**は大切だと思う。（高校生年代～大学生年代）

協働的な学び



- **他の人とディスカッションをしたり、共同で何かをする時**は対面の方がやりやすいことが多いと感じます。（中学生～高校生年代）
- オンラインでの対話やチャットでは慎重になって、必要最低限しか発言しないことがあるが、**対面だと活発な会話になるので、アイデアを引き出したい時、議論したいとき**は、対面が最適だと思う。（中学生～高校生年代）

学校行事

- 私は**文化祭のイメージ**でした。良くも悪くも協力が求められるので、波に乗れたら純粋に楽しいですし、乗れなくても**「やりたくなくても協力させられる体験」**は教育の醍醐味だと思っています。（社会人年代）
- **運動会や合唱大会**などは、社会に出てからのストレス耐性を強める点では効果があった・大切だったと評価しています。（社会人年代）

地域活動やボランティア

- **ボランティア的なことをする中で人と会う**ことは大切だと思う。学校での自分とは違った自分で居られるのがいいと思う。（高校生年代～大学生年代）
- **地域活動では、対面でのヒアリングが大切**だと思います！やっぱり対面で話しているからこそわかってくるその人の真意だったり、熱意だったりがあるなーと感じているからです。（高校生年代～大学生年代）

2-②. 対面で取り組む活動について

Q2 学校や放課後、休日に、対面で行う活動のどのようなところが大事だと感じるか教えてください。

対面で行うべき活動

部活動などのチームでの活動

- **グループで行う活動は対面のほうが効率的**かと思った。また、雑談できるのが対面の強さかなと思う。（高校生年代～社会人年代）
- **部活や地域のチームのような団体活動は大切**だと思います。チームの問題を他人事にしない、協力・尊重しあえる、など他者との関わりを学ぶ機会が必要かなと。（社会人年代）
- **部活動は、中高時代とても大切**だなと思います。授業とは違う仲間ができる場でもあり、顧問の先生も、授業以上に自分のことを理解してくださる方になるので、困った時も相談しやすいと感じています。（高校生年代～大学生年代）



その他

- 自分が小学生だった時は結構みんなで外遊びをしていた。当時も携帯ゲーム機などはあってみんなで遊んでいたが、**今はこどもが遊ぶ声が全然聞こえない**。こどもが遊ぶ公園なども老朽化で奪われている。こども家庭庁も**外遊びを推進していると思うので、そういったところを後押ししても良いのではないか**と個人的には思う。（高校生年代～社会人年代）
- **新しいことを習うときに対面を選びます**。対面ならその場ですぐ質問ができたりするからです。復習など先生がいなくてもできる勉強や個々で勉強したいときなどはオンラインでもいいかなと思います。（中学生～高校生年代）
- **「食事」「食育」が真っ先に出てきました**。健康を考えるとときにはならないのに、対面でなければその楽しさも必要性も薄く感じてしまうなと思いました。（社会人年代）



2-③. 周囲からのサポートのありかたについて

Q3 自分らしく学ぶためには、先生や友人、アプリなどから、どのようなサポートがあったらよいか、教えてください。

人（先生や友人、保護者など）からのサポート



分からないことを聞ける

- ・ **分からないときに、先生を呼ぶボタンがあったら嬉しい。**先生が駆けつけてくれてすぐ解決してくれたら良い。（小学生～中学生）
- ・ **わからないところや、困っていることをいつでも質問できる環境が重要**だと思います。特に、「自分らしい学び」のイメージにあるように動画教材を導入するのであれば、動画教材を見てできた不明点などを聞ける環境は大事。（中学生～高校生年代）
- ・ **スクールカウンセラーのようなパソコンのサポーター**がいればありがたいです。（中学生～高校生年代）
- ・ **生徒の学習傾向や性格に合わせて複数のカウンセラーや相談員**を設置。（社会人年代）
- ・ 早く学習が終わったときに何をすればよいか分からない。自分の学校では、**早く終わった人がミニ先生として教えている。**（小学生～中学生）

ツールの提案をしてくれる

- ・ **人によるサポートだと、ツールの共有**ですね。知らないこと、現状のツールで満足していると、調べに行かなくなるため、他人からの共有がとても助かります。（社会人年代）
- ・ **自分で知りたいことを調べる際の内容別の最適なツールの提案**がほしいです！この本が良い、など詳しいのが理想です。（高校生年代～大学生年代）

その他

- ・ 私自身が周囲から教育関係で受けて良かったと思うサポートは、**博物館や水族館への色々な導線を両親や学校のチラシ、先生から作ってもらっていた**こと。それによって美術などに触れる機会が多かった。（高校生年代～社会人年代）
- ・ 私の学校は端末がiPadと決められておりそれに加えて専用のペン、キーボードを購入しなければいけませんでした。**生徒側の負担を減らすためにも教育委員会や国からのサポートが必要**だと思います。（中学生～高校生年代）



2-③. 周囲からのサポートのありかたについて

Q3 自分らしく学ぶためには、先生や友人、アプリなどから、どのようなサポートがあったらよいか、教えてください。

デジタル面でのサポート



いつでもすぐに質問できる

- **タブレットを使って悩みなどを打ち明けられるチャット相談などがあれば良い。**先生方の負担になるかもしれないが、勉強で分からないことなどをチャットで聞ける仕組みがあると嬉しい。チャットの相手としては、キャラクターのほうが良いかもしれない。（高校生年代～社会人年代）
- **長期休み中もタブレットを活用して先生とコミュニケーションを取れたらよい**と思う。長期休み中も連絡できると、塾に行っていない人でも先生に質問しやすくなる環境ができると思う。（中学生～高校生年代）
- **デジタルは不登校支援にとって最大のツール**だと思う。遠隔授業などができたらすごく良いのになと個人的には思う。当時ありがたかったのが、タブレットなどは配布されていなかったが当時の先生が大変良い先生で「スマホにGoogle Classroomを入れて」と言われ、「**何か分からないことがあったら、いつでも聞いてくれて良いから**」と言ってくれた。（高校生年代～社会人年代）

結果に基づいて問題を出してくれる

- **AIが間違えた問題、もっと復習したい問題の類題を出してくれる機能**があればいいなと思います。（高校生年代～大学生年代）
- タブレットなどを使用した学習で、**結果に基づいて間違いや苦手な点を重点的に効率よく学習**出来ると良い。（高校生年代～大学生年代）



学習データの可視化

- **全部の成績を一括で見ることができる**アプリが欲しい。紙の成績表・テストの結果などは紛失してしまうこともある。（高校生年代～社会人年代）
- **データによる最低基準の進捗率・クラス/学年の平均進捗率・自身の学習進捗率などの可視化。**アプリ学習での学習進捗率を可視化することで、遅れている子を優先的にサポートできるのではないかなと思う。（社会人年代）

色々な授業が見られる

- **多学年の授業を見る**ことができる。（社会人年代）
- 相手の学校での授業がわからないために、学習支援の際に適切なアドバイスができなかったのが、**相手が受けている授業を実際に見ることが出来れば「ここはこうだよ」と適切な支援ができる。**（社会人年代）

その他

- **民間のアプリも個人情報について心配に思っている**人も多く「自分らしい学び」をしにくい人がいると思うので対策してほしい。（中学生～高校生年代）
- 大学では問題集が全然なくてテスト前に苦労する。先生にも演習問題を作してほしいし、**クイズ形式で大学の授業内容を定着できるアプリがあると良い。**（高校生年代～大学生年代）
- 使いこなせない子向けの、**学習の選択肢、画面に出てくる操作を絞った「わかりやすい版」**があるといいなと考えています。（社会人年代）
- **アニメキャラや実際の映画、途中でクイズが出る動画学習**が印象的だった。（社会人年代）

2-③. 周囲からのサポートのありかたについて

Q3 自分らしく学ぶためには、先生や友人、アプリなどから、どのようなサポートがあったらよいか、教えてください。

授業の内容、進め方の工夫

自分のペースで進められる

- 「自由進度学習」を行っている学校についてニュースで知った。**45分間マイペースで勉強できる**と知った。うらやましくて、自分の学校でも行ってほしいと思った。（小学生～中学生）
- **得意なことが早く進む人と、ゆっくり進む人がいるので、マイペースに進められたら良い**と思う。フリースクールではマイペースに進められると聞いたことがある。（小学生～中学生）

単元ごとの確認テストを行う

- **単元ごとの確認テストの導入・広範囲の単元を組み合わせる総合テスト。**（社会人年代）
- 小中高で学ぶことがある程度決まっているのであれば、**単元・教科ごとに成績に反映されない確認テスト**のようなものがあると、学校に行かなくても「今みんながこんなことをやっていて、ここまで理解できていればいいんだ」というのがある程度は分かるようになると思う。（高校生年代～社会人年代）

その他

- 「**ほかの人の特徴を知ろう**」授業があったら面白い。「こういうことが好きだからこう活かせれば良いのではないかな」となったら面白いと思う。（小学生～中学生）
- 学校では、授業でやったことを質問することはできますが、予習したことの質問は中々答えてもらえません。なので、学校でも、**学校のための予習勉強を教えて欲しい**です。（高校生年代～大学生年代）
- **ポスター発表のような成果報告会。**みんなの学習経験が調べ方、興味の持ち方によって違うため、学習をまとめて発表する場があるといいなと考えました。（社会人年代）

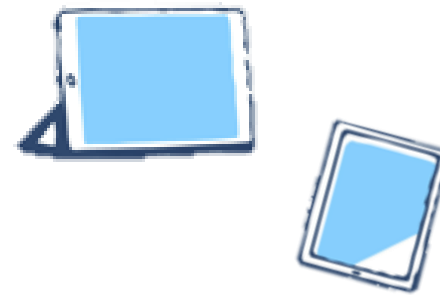


2-③. 周囲からのサポートのありかたについて

Q3 自分らしく学ぶためには、先生や友人、アプリなどから、どのようなサポートがあったらよいか、教えてください。

その他

- 全国の学校が自分らしい学びができるシステムを広く導入するには政府とかが**学習データを収集できるプラットフォームやそれらを連携できる制度などを準備していくことが不可欠になっていく**んじゃないかなあ、と個人的には思ったりします。（中学生～高校生年代）
- **「自分らしい学び」のイメージで示されていることが実現すればいい**。（中学生～高校生年代）
- **金銭的負担を軽くしてほしい**です。パソコンの性能の差があるために学習への影響があるのは良くないと思うので、カタログを用意するだけでなく、補助金の拡充をしていただきたいです。そして、**Wi-Fiの強化は自治体だけでなく国も是非積極的に補助していただきたい**です。（中学生～高校生年代）
- サポートは、**コンテンツ1つあたりの10分くらいにしてくれるといい**のかなって思います。（高校生年代～大学生年代）
- 未来を見通して**自分の勉強計画と一緒に立ててくれるサポート**があれば嬉しいと感じます。（高校生年代～大学生年代）



2-④. 未来の教育について

Q4 デジタル技術によって未来の教育はとなるとよいか、例えば、自分が大人になった時に、こどもたちが受ける未来の教育はどうなっていてほしいかなど、皆さんの考えや願いを教えてください。

デジタル技術による未来の理想の教育

対面授業も同時に活用する

- ・ **対面や紙もありつつ、オンラインやタブレットやデジタルドリルもありつつという形**が一番良いと思う。今より少しデジタルが増えるイメージだけど、デジタルが増えすぎると困る。（小学生～中学生）
- ・ **私は対面、オンライン双方向の授業が良い**と思う。学校運営（出欠の連絡など家庭との連携）に関してもデジタルが活用できれば良いと思います。（高校生年代～大学生年代）



都市部と地方の教育の違いをなくす

- ・ **地元の大学でオンラインで他の大学の授業が受けられる**ようになったら都市部に若者が行ってしまうことを止められると思う。（中学生～高校生年代）
- ・ 地方では過疎化が進み、色々な学校が統廃合されている。そういう状況の地域では、**小規模な学校の生徒が大規模な学校の生徒とデジタルでつながれると良い**と思う。小規模の学校だと、社会性が身につかない、同じメンバーで固定化してしまうなどの懸念がある。（高校生年代～社会人年代）
- ・ **学校が統廃合されると通学時間が長くなる**ことについては、自動運転のバスを使ったり**週に何日かは本校ではなくサテライトオフィスなどを使うと良い**と思う。（高校生年代～社会人年代）
- ・ **受験や勉強には経済的格差や地域的格差がある**と思う。そういう格差の解消のために**デジタルが活用**されればと思う。（高校生年代～社会人年代）
- ・ 入試で地方から都会まで受験に行くには交通費がかかる。**デジタル受験ができれば開かれた入試制度が実現**できる。（高校生年代～社会人年代）

自分で選べる

- ・ **自分で選べる教育であって欲しい**と思います。そして自分で選ぶために必要な力や、選び方を教えてくれ、自分で決めたことに全力でサポートしてもらえ、そんな体制を整えて欲しいです。（中学生～高校生年代）
- ・ **生徒が自ら探求できる教育の場**になってほしい。「**問題を設定する**」→「**情報を収集**」→「**分析**」→「**意見を交換、協働**」というようなサイクルが多くの教科で実践できる教育体制が整うと良いと思う。（中学生～高校生年代）
- ・ **それぞれの子どもたちが自分の好きなこと、得意なことに全力を注げる環境**が整っていればと考えます。徹底的に寄り添いながらサポートしてくれる先生や、お互いを高め合える仲間やライバルたち、そしてなんと言っても成長型の勉強用具が必須だと考えます。（中学生～高校生年代）
- ・ **知識や基礎など1人でも学べるところをデジタル化**できると、いつでも学べて教師の負担も少しは軽くなるかなと思いました。（社会人年代）
- ・ **教育のDX化を通じて価値観の多様化を促し、色んな在り方や進路が許される社会・子どもたちが自分なりに「自分らしい」進路を選べる社会**になればいいな。（社会人年代）
- ・ **海外の教育は個人の成長に重きを置いているのに対して日本はみんな並行で成長**していくイメージがある。人それぞれ出来具合は違うので、**個人の能力ごとに異なった教育ができる**と良い。（中学生～高校生年代）



2-④. 未来の教育について

Q4 デジタル技術によって未来の教育はどうなるとよいか、例えば、自分が大人になった時に、こどもたちが受ける未来の教育はどうなっていてほしいかなど、皆さんの考えや願いを教えてください。

デジタル技術による未来の理想の教育

課外活動にデジタルを活用する

- 課外活動だと、**人数が少なくて実施できない活動を、他校と合同で実施する**ことを考えました。課外活動としては、主に文化部かなと考えています。演劇部や放送部、ESS部、ディベート部、新聞部、囲碁将棋は相性がいいかなと思います。生物部や物理部なども人数が少なくなりがちなので、他校と常に合同だと、データ収集後の検討段階などは、安定して活動できないかなと考えました。（社会人年代）
- **部活の活動報告や試合日程を共有できるプラットフォーム**があれば学校内のコミュニティが広がると思います。（高校生年代～大学生年代）



どのような状況でも児童生徒が授業を受けられる

- **先生は、生徒が塾に行っていて既に授業の内容を理解しているという前提で授業を進めている**。自分は塾に行っていないので、成績が悪くなってしまったと思う。**タブレットを活用して通信制大学の授業が無料で見られる**。小学生や中学生の回を録画してみると、塾に行っていないで授業についていけない人でもわかるようになってくると思う。（中学生～高校生年代）
- **区から貸与されているタブレットでいつでも観られる**ようになったら、不登校の子も授業が一度で理解出来なかった子も、無理なく好きな時間に授業を聴けて良いと思う。（中学生～高校生年代）
- 高校の時に理系・文系が分かれていたり、選択授業の人数制限があったりしたため、どうしても受けられない授業があった。**デジタル技術を活用することで、どういう状況でも授業が受けられる**ようになると良いなと思った。（高校生年代～社会人年代）
- 授業についていけないという不安から教室に入れなかったりするので、そういった**学びの格差をデジタルによって是正できれば良い**のではないかと考えている。（高校生年代～社会人年代）
- **デジタルは、学校や集団で学ぶことが苦手な子や家庭の事情で、学校に行くことができない子が学校と同じ授業や考える時間を得るために使える**と思います。また、大人になればデジタル技術を使って生活するのが当たり前になると思うので、誰もがそれらの技術に慣れておくことや使い方を学ぶ機会があると思います。（高校生年代～大学生年代）



2-④. 未来の教育について

Q4 デジタル技術によって未来の教育はとなるとよいか、例えば、自分が大人になった時に、こどもたちが受ける未来の教育はどうなっていてほしいかなど、皆さんの考えや願いを教えてください。

デジタル技術による未来の理想の教育



学習できる場を多様にする

- **学習できる施設がもっと多様になっていて、システムが充実しているのが理想**です。施設の例としては、図書館のような、静かな自習できるスペース、調べ物をできるスペース、図書館より気軽にに入れて友達と教え合いながら勉強できる、カフェに似たような雰囲気 of 公共施設を挙げたいです。（中学生～高校生年代）
- **未来の教育として、通学がメイン、オンラインなど通信教育がメインなど、今よりも通学しない選択肢が増えても良い**のではないかと思います。通学距離が長く、希望校への進学を諦めてしまう子や、自分のペースで勉強したいという子のためにも、学校のスタイルも選択できれば良いのではないかと考えます！（高校生年代～大学生年代）
- **対面とオンラインでの大差ない空間づくりが、今後の普通になっていく**といいなと感じました。例えば、旅先や家だけでなく病院からも皆と同じように授業を受けられる・休み時間に話せると、入院～復帰までみんなとの関わりが途切れなくて心細くないなあと。加えて、**オンラインの環境が整うのに比例して、端末を使える場所も増えていくと良い**なと思いました！（社会人年代）
- **小中学校に自習室があると良い**と思う。どうしても集中できないときにすぐに話したり聞けたりする人が欲しい。生徒が休日にも行けるような和気あいの団らんスペースがあると良いと思う。（中学生～高校生年代）

ARやVRなど最先端技術を活用する

- **人とのつながりについては、メタバースとかを使っても面白そう**です。クラス、学校に気の合う人がいなくても、VR世界なら気の合う同年代の人と友達になれます。安全のために**中学生だけ、高校生だけ、というように年齢制限を厳しくした独自のアプリがあると良さそう**です。（高校生年代～大学生年代）
- **ARで自宅にいても模擬体験ができる**と、学びの可能性が広がると思う。（社会人年代）



デジタルで先生のサポートをする

- 先生がオーバーワークだと思われるため、**先生のサポートにデジタル技術が活用されると良い**と思う。宿題の採点や課題作成などは時間外に対応している先生が多いと思われる。そういうことにデジタルを活用することによって先生に余裕が生まれこどもと向き合う時間が増える。（高校生年代～社会人年代）
- **授業動画や解説動画を單元ごとにまとめる**と先生の負担も減り、学生も予習や復習をしやすくなると思います。（高校生年代～大学生年代）
- **校則のアーカイブ化をして他の学校の校則を知ることができる**と、自分の学校の校則を先生が客観的に見ることで良いと思う。そういった資料づくりの面でもデジタルを活用して欲しい。（高校生年代～社会人年代）

2-④. 未来の教育について

Q4 デジタル技術によって未来の教育はどうなるとよいか、例えば、自分が大人になった時に、こどもたちが受ける未来の教育はどうなっていてほしいかなど、皆さんの考えや願いを教えてください。

デジタル技術による未来の理想の教育

その他

- 10万円を支払って学校用の端末を買ったが、授業で全然使わないことがある。**未来ではデジタルをもっと活用してほしい。**（小学生～中学生）
- タブレットを使って日本史の授業で遺跡などを見ることができたりするが、実際に見るのとタブレットで見るのではサイズ感なども違うと思うので、それを**博物館に行かなくてもデジタル技術によって肌で感じる如果能够できれば良い**と思った。（高校生年代～社会人年代）
- デジタル庁の教育データ利活用ロードマップでは教育のデジタル化のミッションとして「**誰もが、いつでもどこからでも、誰とでも、自分らしく学べる社会**」が掲げられており、自分としてもそれが目指すべき姿だと思った。（高校生年代～社会人年代）
- 自分の学習履歴が自動で整理される**といいなっています。（高校生年代～大学生年代）
- 公立（特に同じ地域）で授業やテストの内容によって成績に差が出ていることがあるので**進学の時の格差が出ないように統一して欲しい**。統一すればテスト作る時間を減らせるので教師の業務負担軽減につながる。指導要領の変更も踏まえ現代の必要な能力を選択できるとか**必須科目以外に選択できる授業があると良い**。（社会人年代）
- 「**知識と思考をデジタルで**」「**人とのコミュニケーションを対面で**」とハッキリとした強みを生かした教育になるといいなと思っています。生成系AIとのみ、ずっと会話をしていると、「否定されないから、ずっと自分のターン」「相手は言いきりの形で情報を与えてくるため、現実の曖昧な情報を受け入れられない」のような弊害もどうしてもでてしまう。（社会人年代）



先生の重要性について

- AIに先生を任せたら、**機械っぽい変な答えが出てきてしまう**かもしれない。（小学生～中学生）
- AIは道徳の授業はできない**と思う。数学など答えがひとつの教科なら大丈夫だと思う。（小学生～中学生）
- 先生なら計算に時間や手間がかかる問題でもAIならすぐに答えを出せる。**（小学生～中学生）
- DX、IoTが進むと教師がAIになると思うが、**教師はAIになるべきではないと思う。表情もわからないし、AIは教師に不向きだと思う。**（中学生～高校生年代）

2-④. 未来の教育について

Q4 デジタル技術によって未来の教育はどうなるとよいか、例えば、自分が大人になった時に、こどもたちが受ける未来の教育はどうなっていてほしいかなど、皆さんの考えや願いを教えてください。

デジタル技術によって「こうなったら嫌だ」という教育について

体験的な学びがなくなる

- デジタルが進歩したとしても「体験的な学び」、例えば何気ない友達との会話、先生との直接の学び、文化祭、修学旅行などは大事にしたい。自分の学校では田植えをする機会があったが、苗を植え、育てて収穫する喜びはデジタルでは叶えられない。小学校の時には植物や野菜を育てる機会があると思うが、そういったことは今後も続けてほしい。（高校生年代～社会人年代）
- 地域の資料館などは大人になるとなかなか訪問しないので、そういった場所を訪問する機会も残しておいて欲しい。（高校生年代～社会人年代）

人に会う経験がなくなる

- 小学校の時に音楽隊の方が来て演奏をしてくれた。そこでみんな一緒に踊ることになり、隣の人と手をつないで踊った。手を繋ぐなどの人の温もりはデジタルでは感じられない。オンラインでのミーティングも効率は良いが、実際に人に会う経験は絶やさないほうが良いと思う。（高校生年代～社会人年代）
- 全く外に出ずに家の中で全てが完結するようになるのは違うと思う。外に出たり、対面で人に会ったり何かを体験したりする機会を残して欲しいと思う。（高校生年代～社会人年代）
- 「一人一人に合った教育」をすると、今のような親密な友人関係を学校で作ることが難しくなってしまう気がする。学校は学問を得る場でもあるけれど、周りの人間関係を作る場でもあってほしいので、デジタル技術を使った個別化を進める中でも、そのような点は考慮すべき。（高校生年代～大学生年代）

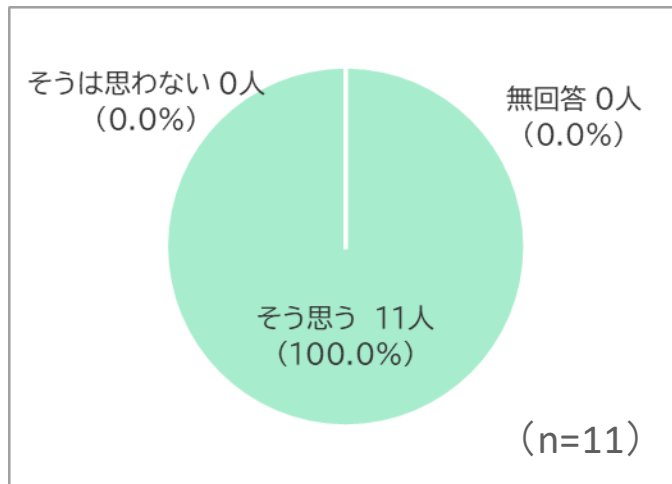
その他

- 生成AIを使ったものが主流になりすぎて一次資料にあたれないような状況にはなって欲しくない。もともと何が正しかったのかという点が揺らいでしまう。（高校生年代～社会人年代）
- デジタルだと何でも数値化できてしまうため他と比べやすくなってしまう。こどもにとっては刺激が強すぎてしまい、そこに向かって一直線になりすぎたり、達成できなかった時にショックを受けすぎたりしてしまう可能性がある。（高校生年代～社会人年代）



3. 参加者アンケート（オンライン）

「いけんひろば」に参加してよかったと思いますか？



「そう思う」の理由（自由回答）

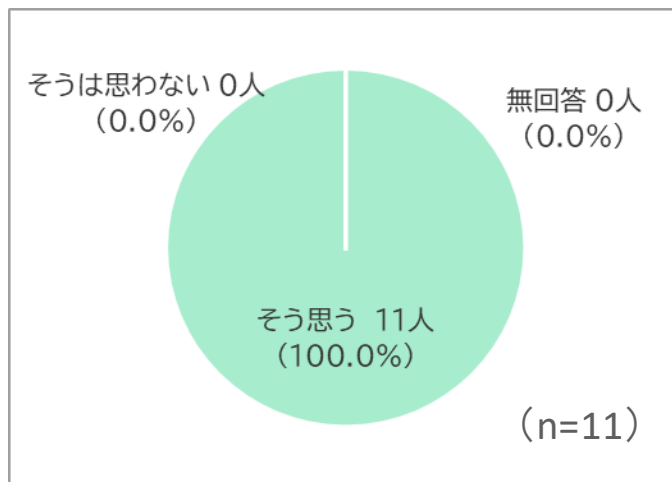
教育DXは自分たちに大きく関わってくるテーマだったのでよかった。

色々な体験や知見を知れて刺激になったから。

教育DXについて自分の意見を伝えることができた。

タブレットやスマホの使い方を皆が否定をせずに聞いてくれて、自身を持って意見を言うことに繋がったから。

今日の「いけんひろば」では、自分が話したいと思ったことを言えましたか？



話したいと思ったことを言うのがむずかしかった理由や、言い足りなかったこと（自由回答）

話したいことはあるけれど、それを話すときにつかえてしまったりしたことです。

通信制大学の小中学校版があったらいいなと思った。授業が分からないから塾に行くということが減り教育費が安くなると思う。

そのほか、今日の「いけんひろば」についての感想を教えてください。



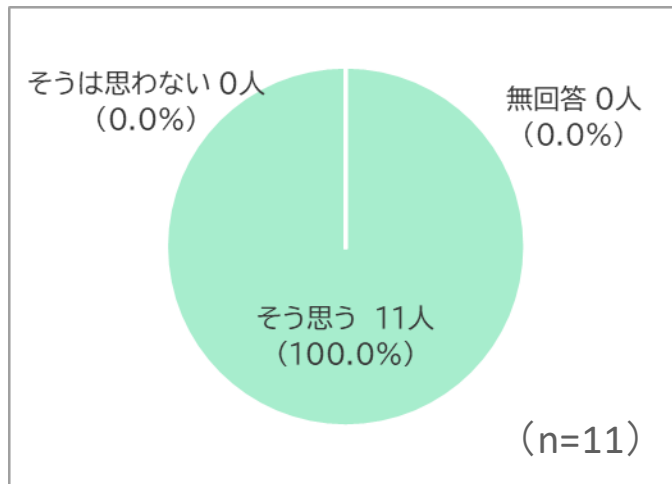
とても有意義な時間をありがとうございました！
また参加します！！

今まで複数回「いけんひろば」に参加したが、
最も意見が出づらい回だったように感じた。

NHKのしゃべり場という番組を思い出して、楽しんで参加できた。参加させて下さりありがとうございました。

3. 参加者アンケート（チャット）

「いけんひろば」に参加してよかったと思いますか？



「そう思う」の理由（自由回答）

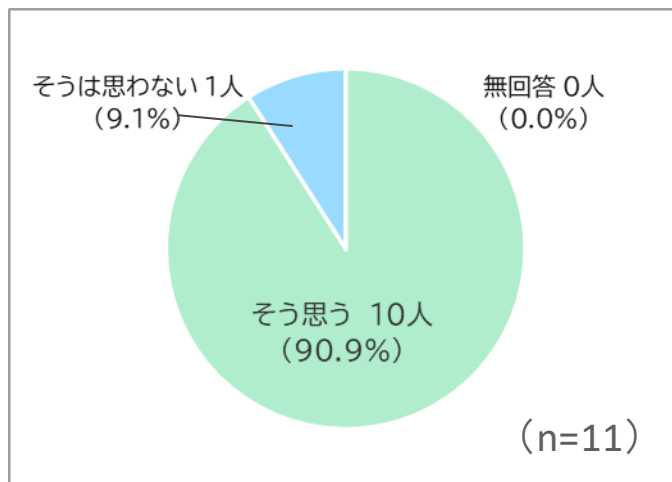
チャットでのいけんひろばの雰囲気をした。

参加者同士で意見にスタンプを付け合うなど、とてもあたたかく楽しい環境だったから。

様々な意見を聞けて、教育DXへの期待が具体的になったため

教育に関して他の方の意見やこども家庭庁の方が考えていることを知る機会になったから。

今日の「いけんひろば」では、自分が話したいと思ったことを言えましたか？



話したいと思ったことを言うのがむずかしかった理由や、言い足りなかったこと（自由回答）

チャットだと話すのが少し難しいと感じた。

皆さんの意見を行ったりきたり往復しながら理解するのが難しかった。

やはり自分が考えていることをうまく言葉にすることができなく悩んだ場面もあったけど最後は自分なりの言葉で表すことができました。

そのほか、今日の「いけんひろば」についての感想を教えてください。

個人的にオープンチャットでの意見の交流をもっと長くやりたかったです。それほど楽しかったです。

要点や意見をまとめるホワイトボード的なものが欲しい。

どのトピックでもいつでも意見を書いていいと思っていたので、時間が決められていたりトピックが定められていたことでやりづらさを少し感じました。